

進路通信

羽曳野市立高鷺南中学校

令和8年（2026年）
6月8日 発行
第4号

期末テストに向けて

修学旅行が目前に迫ってきました。エアコン使用による寒暖差から体調を崩していませんか？普段の授業は、変わらずに集中できていますか？修学旅行が終われば、いよいよ期末テストです。中間テストで目標の点数に達しなかった人、思うような点数が取れなかった人は、ここで**挽回**しましょう。また、中間テストが良かった人も**慢心**することなく、更に良い結果を出して、1学期の終わりが迎えられようように今のうちから努力をしましょう。

具体的に何をするとよいのかわからない人は、「自己分析と苦手分野の克服」を試してみてください。例えば自己分析なら、「英語の熟語が苦手」「数学の公式を覚えていない」といった項目を紙に書き出してみましょう。そして、それらを継続して取り組み、毎日少しずつで構いませんので、自分のなかに定着した“知識”にできるように継続して努力しましょう。また、提出物や課題にも真剣に取り組みましょう。「とりあえず提出したらいいから、答えを写しておこう。」といった行動をとると、学習内容が自分のなかに定着しません。今のうちから計画的に取り組む、継続して学習する気持ちを持ちましょう。

大阪私立学校展の案内

少し先の話ですが、8月15、16日に天満橋OMMビルで「大阪私立学校展」が開催されます。ここでは府下の私立高校が自校のPRを行います。高校の先生と話をしたり、パンフレットをもらったり、制服を見たりすることもできます。

【保護者の皆様へ】事前のエントリーは不要です。また、ホームページには学校紹介や制服AR試着、授業料無償化制度などの情報も掲載されております。ご覧ください。

大阪私立学校展のサイト

<https://osaka-shigaku.gr.jp/shigakuten/>



進路希望調査について

修学旅行が明けてから、1回目の進路希望調査を配布します。この希望調査は一人ひとりの進学を考えていく、とても大切な書類です。今後も何度か同様の調査をします。用紙を紛失したり提出期限を過ぎてから提出したりすることのないように注意しましょう。

また、多くの人が進学を希望すると思いますが、進学先の学校で3年間過ごすのは、教師でも保護者の方でもありません。皆さん自身です。卒業後に自分が進む道（高校や就職先）を決める大事な選択ですので、後悔のないように選択しましょう。

進学の場合は「専願」か「併願」かを、「私立高校」や「公立高校」はどこの高校/コースを希望するのかなどを具体的に考えていきましょう。過去の進路学習でも伝えられたと思いますが、「専願で合格した場合、公立高校を受験することはできない。」「併願で私立・公立の両方を合格した場合は、必ず公立高校に進学しなければならない。」など、進路選択や進学には様々なルールがあります。そういったことを念頭に置いて、『進路選択』を行いましょう。そして、そのためには「高校のことを知ること」が大切になります。オープンスクールや高校説明会に参加したり、タブレットで調べてみたりして情報を集めましょう。自分で調べてみても、よくわからない・疑問が解消されないといった場合は、担任の先生や学年の先生に相談するのもひとつです。

最後に「学科・コース」の記入について伝えます。公立高校の多くは「普通科」もしくは「総合学科」ですが、私立高校は少し複雑です。たとえば…

大阪緑涼高校 …「文理ハイレベル」「総合進学」「保育系進学」「調理師」「製菓衛生師」

四天王寺東高校…「Ⅲコース」「Ⅱコース」「Ⅰコース」

といったように分かります。「私立高校のどのコースに進みたいのか」を明確にしましょう。

保護者向け進路説明会の御礼

先日の保護者向け進路説明会にご参加くださり、ありがとうございました。進路に関する情報の全てを伝えられた訳ではありませんが、今後も進路通信や生徒を通じて随時、情報を伝えていきます。また、説明会でお渡しした「保護者向け進路説明会の冊子」は、1年間ご家庭で保管してください。秋頃（11月頃）にも、第2回保護者向け進路説明会を開催する予定です。新しい情報や私立・公立の出願方法についてお伝えする予定です。